



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ソディック

コード番号 6143 URL <http://www.sodick.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金子 雄二

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 古川 健一

TEL 045-942-3111

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	42,219	2.8	4,030	△13.5	4,154	35.4	3,160	188.2
24年3月期第3四半期	41,064	4.2	4,659	16.2	3,068	28.9	1,096	△66.7

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 3,651百万円 (1,131.6%) 24年3月期第3四半期 296百万円 (△88.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	62.82	—
24年3月期第3四半期	22.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	87,246	32,691	37.4
24年3月期	92,993	29,718	31.9

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 32,657百万円 24年3月期 29,652百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00
25年3月期	—	6.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	0.9	4,500	△18.1	4,500	△1.7	3,600	8.4	71.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※連結業績予想の修正については、本日(平成25年2月13日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	53,432,510 株	24年3月期	53,432,510 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	3,112,917 株	24年3月期	3,112,581 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	50,319,787 株	24年3月期3Q	49,511,273 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、予想数値に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要が見られたことに加え、12月に誕生した新政権の経済政策への期待感による円高修正の動きなど明るい兆しが見え始めました。海外経済においても、欧州経済では欧州中央銀行による無制限のスペイン等の国債購入など対策が表明されたこともあり、債務危機を背景にした景気の下振れリスクは軽減されました。米国経済においても住宅市場及び雇用情勢が改善しており、景気は回復傾向にありました。また、上半期において急減速した中国経済も持ち直しの動きに転じました。

このような環境の下、売上高の持続的拡大と収益力強化を目指して、グローバル展開の促進、市場・顧客開拓力の向上に取り組んでまいりました。当第3四半期連結会計期間においては、人口増加・経済成長が著しく、家電や自動車など幅広い製品の生産拠点となりつつあり、東南アジア地域の主要な工作機械・産業機械市場の一つとして成長することが期待されているベトナムにおいて現地法人が営業を開始いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比11億55百万円増（前年同四半期比2.8%増）の422億19百万円となりました。利益面では、営業利益は前年同四半期比6億28百万円減（前年同四半期比13.5%減）の40億30百万円、経常利益は前年同四半期比10億85百万円増（前年同四半期比35.4%増）の41億54百万円、四半期純利益は前年同四半期比20億64百万円増（前年同四半期比188.2%増）の31億60百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

前連結会計年度末と比較して、資産は57億47百万円減少し、872億46百万円となりました。主な減少要因としては、有利子負債の圧縮に努めた結果、現金及び預金が93億7百万円減少したことなどがあげられます。

また、負債においては前連結会計年度末と比較して、87億20百万円減少し、545億55百万円となりました。主な減少要因としては、短期借入金が117億24百万円減少したことなどがあげられます。

純資産においては前連結会計年度末と比較して、29億72百万円増加し、326億91百万円となりました。主な増加要因としては、利益剰余金25億20百万円の増加などがあげられます。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、本日別途公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,034	18,726
受取手形及び売掛金	12,745	13,743
商品及び製品	5,325	5,008
仕掛品	4,905	5,265
原材料及び貯蔵品	8,706	9,366
その他	4,013	3,180
貸倒引当金	△193	△158
流動資産合計	63,536	55,132
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,804	17,844
機械装置及び運搬具	11,727	12,715
その他	11,010	12,203
減価償却累計額	△19,134	△19,128
有形固定資産合計	22,408	23,634
無形固定資産		
のれん	2,632	2,483
その他	894	1,021
無形固定資産合計	3,527	3,504
投資その他の資産		
その他	3,879	5,301
貸倒引当金	△358	△326
投資その他の資産合計	3,521	4,974
固定資産合計	29,456	32,114
資産合計	92,993	87,246

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,888	9,928
短期借入金	16,083	4,359
1年内返済予定の長期借入金	6,132	10,007
未払法人税等	225	378
引当金	726	520
その他	7,842	4,794
流動負債合計	41,899	29,989
固定負債		
社債	44	37
長期借入金	19,065	22,210
退職給付引当金	1,047	926
引当金	136	160
資産除去債務	220	223
その他	862	1,008
固定負債合計	21,376	24,565
負債合計	63,275	54,555
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,775	20,775
資本剰余金	5,879	5,879
利益剰余金	6,891	9,411
自己株式	△1,694	△1,695
株主資本合計	31,851	34,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	206	193
為替換算調整勘定	△2,405	△1,907
その他の包括利益累計額合計	△2,198	△1,713
新株予約権	23	—
少数株主持分	41	33
純資産合計	29,718	32,691
負債純資産合計	92,993	87,246

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	41,064	42,219
売上原価	27,301	29,032
売上総利益	13,763	13,186
割賦販売未実現利益戻入額	4	4
差引売上総利益	13,767	13,190
販売費及び一般管理費		
人件費	3,714	3,737
貸倒引当金繰入額	133	△64
その他	5,260	5,487
販売費及び一般管理費合計	9,108	9,159
営業利益	4,659	4,030
営業外収益		
受取利息	36	57
受取配当金	57	34
為替差益	—	444
その他	235	167
営業外収益合計	329	704
営業外費用		
支払利息	480	486
為替差損	1,119	—
その他	321	94
営業外費用合計	1,921	580
経常利益	3,068	4,154
特別利益		
固定資産売却益	32	26
受取保険金	1,295	1,301
その他	23	78
特別利益合計	1,350	1,406
特別損失		
減損損失	27	947
災害による損失	2,514	396
その他	86	222
特別損失合計	2,629	1,566
税金等調整前四半期純利益	1,789	3,993
法人税、住民税及び事業税	630	773
法人税等調整額	110	53
法人税等合計	740	826
少数株主損益調整前四半期純利益	1,048	3,166
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△48	5
四半期純利益	1,096	3,160

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,048	3,166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14	△12
為替換算調整勘定	△737	497
その他の包括利益合計	△751	484
四半期包括利益	296	3,651
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	350	3,645
少数株主に係る四半期包括利益	△53	6

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント								
	工作機械								産業機械
	日本 (注) 1	北・南米	欧州	中華圏	その他 アジア	計	調整額 (注) 2	工作機械 計	
売上高									
外部顧客への売上高	9,148	2,840	3,962	11,550	1,933	29,435	—	29,435	6,174
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,113	160	24	1,978	6,211	15,488	△15,388	99	9
計	16,262	3,000	3,986	13,528	8,145	44,923	△15,388	29,535	6,183
セグメント利益又は 損失 (△)	2,959	381	240	1,535	343	5,460	113	5,573	△210

	報告セグメント				その他 (注) 3	合計	調整額 (注) 4	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 5
	精密金型・ 精密成形	食品 機械	要素 技術	報告 セグメント 計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,109	1,633	1,637	40,990	73	41,064	—	41,064
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	—	1,683	1,796	169	1,966	△1,966	—
計	2,113	1,633	3,320	42,787	243	43,030	△1,966	41,064
セグメント利益又は 損失 (△)	123	△114	364	5,736	28	5,764	△1,105	4,659

(注) 1. 「工作機械 日本」の区分には、日本国内における受注で海外（韓国、台湾、インド等）への販売分を含んでおります。

2. 「工作機械」のセグメント利益の調整額1億13百万円には、セグメント間取引消去1億13百万円が含まれております。

3. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業、印刷事業等を含んでおります。

4. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△11億5百万円には、セグメント間取引消去△1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△11億4百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社機能に係る費用であります。

5. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント								
	工作機械								産業機械
	日本 (注) 1	北・南米	欧州	中華圏	その他 アジア	計	調整額 (注) 2	工作機械 計	
売上高									
外部顧客への売上高	10,045	2,811	3,556	8,141	3,045	27,599	—	27,599	10,402
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,198	7	22	3,513	6,971	17,713	△17,600	112	74
計	17,244	2,818	3,578	11,654	10,016	45,312	△17,600	27,711	10,476
セグメント利益又は 損失（△）	1,792	407	188	926	465	3,780	32	3,813	1,256

	報告セグメント				その他 (注) 3	合計	調整額 (注) 4	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 5
	精密金型・ 精密成形	食品 機械	要素 技術	報告 セグメント 計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,006	1,166	979	42,154	64	42,219	—	42,219
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5	—	2,135	2,327	136	2,463	△2,463	—
計	2,011	1,166	3,115	44,482	200	44,682	△2,463	42,219
セグメント利益又は 損失（△）	78	△308	670	5,510	3	5,514	△1,483	4,030

- (注) 1. 「工作機械 日本」の区分には、日本国内における受注で海外（韓国、台湾、インド等）への販売分を含んでおります。
2. 「工作機械」のセグメント利益又は損失（△）の調整額32百万円には、セグメント間取引消去32百万円が含まれております。
3. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業、印刷事業等を含んでおります。
4. セグメント利益又は損失（△）の調整額△14億83百万円には、セグメント間取引消去△1億19百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△13億63百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社機能に係る費用であります。
5. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。